



## 第1問

$$\omega = \frac{-1 + \sqrt{3}i}{2}$$

とするとき、次の行列  $A$  に対して、 $A^n$  を求めよ。ただし、 $n$  は正の整数、 $i$  は虚数単位とする。

$$A = \begin{bmatrix} 1 & 1 & 1 \\ 1 & \omega & \omega^2 \\ 1 & \omega^2 & \omega \end{bmatrix}$$



## 第2問

9つの文字 AAAABBBCC を横一列に無作為に並べるとき、AABCCBAA のように左右対称な配列となる確率を求めよ。



### 第3問

関係式

$$lmn = 2l + m + n, \quad l \geq m \geq n$$

を満たす正の整数  $(l, m, n)$  の組を全て求めよ。



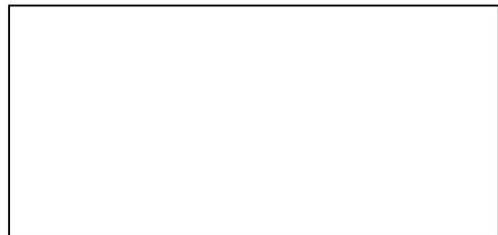
#### 第4問

箱X, 箱Yには, それぞれに黒玉が1個, 白玉が3個, 合計4個ずつ入っている。1回の試行で玉1個を無作為に選び交換する。 $N$ 回の試行後に, 最初と同じ状態になっている確率を求めよ。



## 第5問

半径  $r$  の球を考える。これが  $x$ - $y$  平面 ( $z = 0$ ) と交わる円の半径を  $a$ ,  $y$ - $z$  平面 ( $x = 0$ ) と交わる円の半径を  $b$ ,  $z$ - $x$  平面 ( $y = 0$ ) と交わる円の半径を  $c$  とするとき、座標の原点と球の中心との距離を求めよ。



第 6 問

$$\int_0^{\pi} \frac{x \sin x}{1 + \cos^2 x} dx$$

を求めよ。



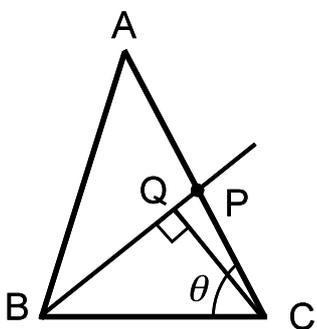
## 第7問

半無限区間  $0 \leq x < +\infty$  において関数  $e^{-x}$  と関数  $e^{-x} \sin x$  に挟まれる領域の面積を求めよ。



### 第 8 問

辺  $AC$  の長さが 4, 辺  $BC$  の長さが 3 の三角形  $ABC$  を考え,  $\angle ACB = \theta$ ,  $\overrightarrow{CA} = \vec{a}$ ,  $\overrightarrow{CB} = \vec{b}$  とおく。辺  $AC$  の中点を  $P$  とし, 点  $C$  から直線  $BP$  に垂線  $CQ$  を引くとき,  $\overrightarrow{CQ}$  を  $\theta$  と  $\vec{a}$ ,  $\vec{b}$  を用いて表せ。



## 第9問

Fig. 1 に示すベクトル  $\vec{a}$ ,  $\vec{b}$ ,  $\vec{c}$  を用いて, Fig. 2 のような平行六面体  $V_1$  を作る。  
 この平行六面体の各面の中心と 2 頂点を用いて, Fig. 3 のような六面体  $V_2$  を平行六面体  $V_1$  の内部に作る。  
 $\vec{a} = (3, 1, 0)$ ,  $\vec{b} = (2, 3, 1)$ ,  $\vec{c} = (1, 1, 3)$  とするとき,  
 $V_2$  の体積を計算せよ。

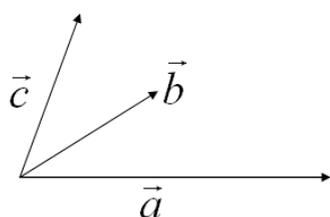


Fig. 1

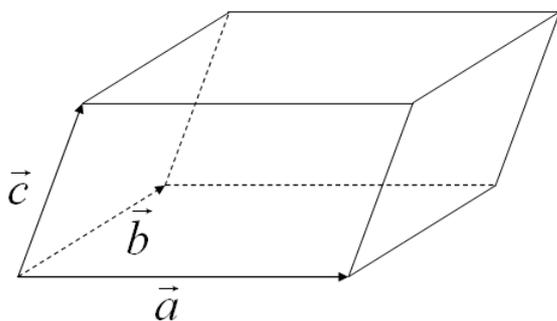


Fig. 2

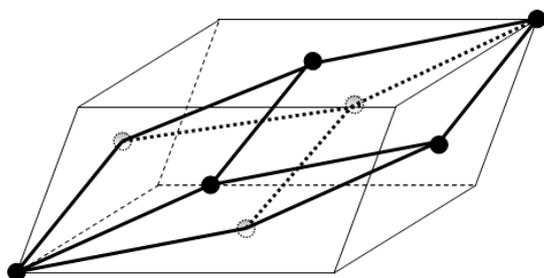


Fig. 3



## 第 10 問

球面  $S_1: x^2 + y^2 + z^2 = 1$  と球面  $S_2: x^2 + y^2 + z^2 + 4x - 4y + 2z + 1 = 0$  が交わる円の面積を求めよ。



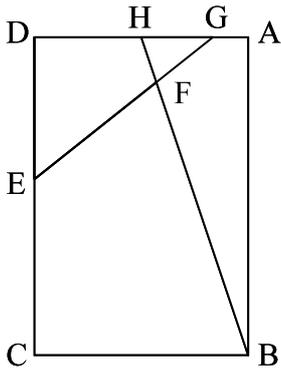
## 第 11 問

点  $P$  は円:  $x^2 + y^2 = 1$  の周上の任意の位置をランダムに占めることができるものとする。今、変数  $X$  は、点  $P$  と点  $\left(\frac{1}{2}, \frac{\sqrt{3}}{2}\right)$  の距離を表すものとする。変数  $X$  の平均値を求めよ。



## 第 12 問

図に示す長方形  $ABCD$  中の四角形  $EFBC$  の面積を求めよ。ただし、辺の長さは、 $AG = 1$ ,  $GH = 2$ ,  $HD = 3$ ,  $DE = 4$ ,  $EC = 5$  である。



### 第 13 問

図の  $4 \times 4$  のマス目に 1 から 16 の数字を、縦、横、対角線の和がすべて同じになるように置く。このとき、A、B を求めよ。

4		15	B
5	11		
	7		12
A			13



第 14 問

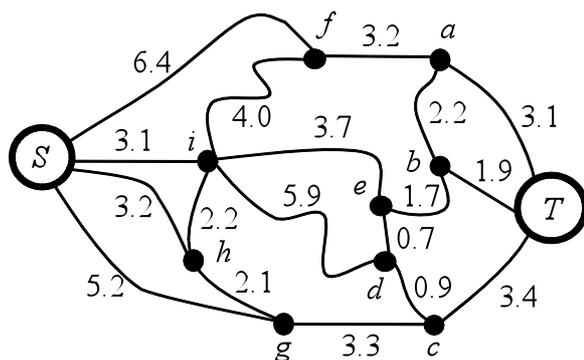
$$(\sqrt{3}i - 1)^0 + (-\sqrt{3}i - 1)^0$$

を求めよ。ただし、 $i$  は虚数単位とする。



### 第 15 問

下図のグラフにおいて、 $S$  と  $T$  の間の最短経路を求めよ。ただし、枝の傍の数字は対応する枝の長さを示している。



## 第 16 問

次の虫食い算の A に入る数字を求めよ。

$$\begin{array}{r} \square\square \\ \times \square\square 8 \\ \hline \square\square\square \\ \phantom{\square\square\square} 00 \\ \phantom{\square\square\square} \square\square \\ \hline 1\square 6 A\square \end{array}$$

## 第17問

$P$ と $Q$ を以下のように決める。 $P$ と $Q$ は収束するものとする。

$$P = \sqrt{2+3\sqrt{2+3\sqrt{2+3\sqrt{2+\cdots}}}}$$

$$Q = a + \frac{2}{a + \frac{2}{a + \frac{2}{a + \cdots}}}$$

$P=Q$ となるとき、 $a$ の値を求めよ。ただし、 $a>0$ とする。



## 第 18 問

分数において、分子に 4 個の数字の掛け算を、分母に 3 個の数字の掛け算をおこなない、その結果が 1 になるとする。

$$\frac{\square \cdot \square \cdot \square \cdot \square}{\square \cdot \square \cdot \square} = 1$$

このとき、分子と分母に 2, 4, 8, 16, 32, 64, 128 の 7 個の数字を 1 回だけ使うことを考える。この場合の 4 個と 3 個の組み合わせについて全て求めよ。



## 第 19 問

1 から 1000 までの自然数のうち 3 の倍数もしくは 3 がつく数はいくつあるか。



## 第 20 問

次の 2 つの例は、あるルールに基づいて作られた暗号である。

( 49, 75, 113, 126, 129): key 37 = labor

( 71, 45, 53, 67, 112, 82): key 31 = invest

このルールに基づくと、以下の暗号は何と読むことができるか？

(106, 112, 77, 107, 92, 71): key 29 = ???

